

認定特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎

2022 年度(令和 4 年度)通常総会 議案書

2022 年 5 月 28 日(土)13:30 暮らしの保健室・オンライン



《目 次》

第1号議案 2021年度（令和3年度）事業報告(案)・決算(案)

第2号議案 2022年度（令和4年度）役員選出(案)

報告事項 2022年（令和4年度）度事業計画・予算

第1号議案 2021年度(令和3年度)事業報告

1、活動のまとめ	… 1
2、2021年度事業活動実績	
1)在宅ホスピス支援センター事業(ホスピスピボランティア活動)	… 3
(1)患者らいぶらり (2)宮崎聞き書き隊	
(3)緩和ケア病棟園芸ボランティア (4)大切な人を亡くした方の集い	
2)人材養成のための教育プログラム	… 4
(1)これからライフデザイン塾(宮崎県地域密着型NPO社会貢献活動促進事業補助金)	
(2)映画上映会(2021年度宮崎市在宅療養相談事業)	
(3)がん患者と家族のためのサポートー養成講座(宮崎県がんサロン等運営支援事業業務委託)	
(4)多職種連携コーディネーター養成事業(宮崎県委託事業)	
3)エンドオブライフケア支援事業	… 8
(1)暮らしの保健室	
①ゆるりサロン②ゆるり短歌会③えがおキッチン④セルフケアのためのお灸教室、	
(2)ふらっとカフェ(がんサロン事業・宮崎県委託)	
(3)宮崎市在宅療養相談支援事業(宮崎市補助事業)	
4)ホームホスピスかあさんの家事業	… 1 4
(1)かあさんの家の運営	
(2)訪問介護ステーションぱりおん(医療・介護保険規定による事業)	
5)HALE たしばな	… 1 7
(1)事業概要	
(2)開所行事	
(3)寄付	
(4)休眠預金活用事業	
(5)たしばな学舎・コミュニティカフェ游権利用について	
(6)医療・介護保険規定による事業	
①みつばち診療所	
②訪問看護ステーションぱりおん	
③日中一時支援 ohana	
④共生型短期入所(福祉型強化)施設 leilei	
6)ホームホスピス推進研修センター事業	… 2 4
(1)ホームホスピススキルアップ研修	
(2)実習受入れ	
(3)一般社団法人全国ホームホスピス協会の事務局運営	
7)研究・啓発・情報・広報	… 2 5
(1)認定NPO寄付文化の醸成	
(2)ホームページSNSの充実・報道	
(3)講師派遣・見学者受け入れ	
8)助成・寄付	… 2 6
9)組織運営	… 2 6
(1)理事会・定期総会	
(2)事務局	
3. 2021年度決算(案)・財産目録・監査報告	… 2 8
第2号議案 2022年度役員選出(案)	… 4 5

1. 活動のまとめ

◎はじめに

1998年、老いても、がんになっても、障害をもっても、最期まで安心して暮らせるまちづくりを目標に「ホームホスピス宮崎」を設立して24年が経ちました。その間、家族や地域のあり方が変化てきて、支援が必要になっても行政も企業もコミュニティも引き受けられない「隙間」が生まれました。この隙間を引き受けるのがNPOの役割ではないかと考え、社会が必要とするサービスを、利益は上がらないけど会員の寄付や助成金等で何とか工夫して提供しようと事業を進めてきました。そして、本年度は、医療的ケアが必要な方と家族を支援しようと「HALEたちはな」の新事業がスタートし、大きな飛躍の年になりました。

昨年から始まった「たちはな在宅総合支援ハウス（仮称）」の呼称改め「HALEたちはな」の建設工事は着々と進み、4月から準備室を設けて担当者を配置しました。工事施工業者である大成建設ハウジング（株）との打ち合わせも、オンラインや現場での打ち合わせも含めながら、建物の本体は7月には完成しました。内装の打ち合わせ、外構、看板工事と少しづつ完成していく様子は、楽しみでもありました。新しい建物は、計画の段階で災害を意識したシェルターも兼ねるものにしました。防火に優れた建造物でコンクリート造り、太陽光発電と蓄電池を設置し、駐車場には電気自動車用の充電スタンドを設置。災害時に避難所には行けない方々が、少なくとも1週間は待機できるようにしました。

基本計画から3年をかけて構想を練って、9月に行政の届け出、監査を経て10月1日に無事に開所式を迎えることができました。開所式には、拠点整備の助成金支援の日本財団、宮崎市長、地主の本部さんはじめ、お世話になっている医療関係の方々や地域住民の方々など、たくさんの方々にお越しいただきました。

この事業の完成までには、たくさんの方々から多額の寄付をいただきました。特に、送迎車の購入を目的にクラウドファンディングに挑戦しましたが、これまでご縁の無かった方々や、全国各地から志をお寄せいただき、改めて感謝の気持ちを心に刻みました。「HALE」とは、ハワイ語で大きな家という意味があります。この場所が、0歳から100歳まで、地域の中で誰も取り残さない居場所になるよう、共に生きる社会の入り口になればとの思いを込めています。

「HALEたちはな」と同時に開設した「みづばち診療所」は、宮崎大学医学部・医療・総合診療医学講座と連携し、小児在宅医療だけでなく年齢や疾患に寄らず訪問診療を行う在宅療養支援診療所です。ここでは、医学生や在宅医の研修の場として「たちはな学舎」あり、宮崎県内の医療をけん引する場になればと願っています。NPO法人の診療所の開設は、全国的にみて稀な試みです。楠元恭子医師が院長に着任されスタートして半年ですが、細やかさと機動力のよさで、患者さんの信頼を着々と築かれています。

「訪問看護ステーションぱりおん」は、恒久の事務局からHALEたちはなの3階に移動しました。訪問看護を中心に、小児、障がい者「短期入所（共生型）leilei」、「日中一時支援 ohana」の事業を開所しましたが、365日ぐっすりと眠ることができない生活で、休む間もなく介護に追われていた家族は、日中一時支援、短期入所で子どもを預け、ひと時の休息を得ることができますようになりました。また、医ケア児を持つご家族をHALEで雇用し、介護だけでなく仕事をもって社会生活を

送れるサポートも実現しています。

「ホームホスピスかあさんの家」は、生目台東の「とも暮らし安庵」の閉鎖に伴い合併し、「かあさんの家安庵」として4軒のホームホスピス運営になりました。かあさんの家のスタッフの不足により、ぎりぎりの勤務体制になって、中々思うように増員がかないません。ハローワークや看護協会などに募集をお願いしています。全国的な介護職の不足は、今後も進む高齢化社会をどう維持していくのかという、大きな課題となっています。現場実習等受け入れ、看護学生の実習、研修医の受け入れなど、感染防止の観点からほぼ中止となりました。

コロナ感染の拡大は、いまだ終息に至っていませんが、この中で見えてきたものがあります。それは、大規模で、より効率を上げることを求めてきた現代社会が、このパンデミックに対しては脆弱であったということです。その点では、ホームホスピスが小規模であること、あくまで個別ケアを徹底していることが、感染リスクを最小限に食い止めることができる要因となっていると考えます。

2020年よりコロナ感染拡大による様々な不自由な生活は3年目になりました。県外への移動や人との交流が制限され、多くの研修会や学会がオンライン開催となりました。[HHMの研修事業やボランティア活動](#)は、感染状況を見ながら休止や人数を減らしての開催となりました。特に、「患者らいぶらり」、「緩和ケア病棟園芸ボランティア」、「ふらっとカフェ」は、急性期病院での事業ですので、出入りが禁止となり実施できませんでした。

[人材養成のための教育プログラム](#)は、「H A L E たちばな」の1階にある「たちばな学舎」は、「これからライフデザイン塾」を開催する場所として、交通の便の良い街なかにあります。近隣の橘地区へお住いの方々へ呼びかけも行いましたが、再びの感染拡大で2~5講座は、中止せざるをえなくなり残念でした。ホスピスケア市民講座では、映画の上映会を宮崎キネマ館貸し切って実施しました。「痛くない死に方」は、映像を通して人生の閉じ方が描かれ、深く考えさせられる時間となりました。

[がん患者と家族のためのサポーター養成講座](#)は、宮崎大学医学部地域医療・総合診療講座の吉村学先生の協力を得て、医学生を志す高校生や国家試験を終えたばかりの医学生を交えてのオンラインミーティングとなりました。宮崎県に住んでいながら、地域医療のついて学ぶ機会がなく、生活者の視点を持った医療者を育てる地域医療実習など、大変興味深いものになりました。

[一般社団法人全国ホームホスピス協会の事務局](#)も併設している事務局は、一層多忙を極めることになり、事務局人員を増やしました。特に、全国合同研修会を宮崎会場で開催したことで、全国からホームホスピス関係者の方々が参加され、H A L E たちばなの見学も計画しましたので、過密なスケジュールの日々が続きました。しかし、高齢者だけでなく医療的ケア児の支援も視座に入れての展開が、ホームホスピスのこれから的新しい可能性を示すことになりました。

社会の課題に、できないのではなく、どうやったらできるかを考えて、多くの人を巻き込んでの24年、0歳から100歳までの命に寄り添う事業を展開していくことになりました。

これからも皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

2. 2021年度(令和3年度)事業活動実績(2021年4月1日～2022年3月31日)

1) 在宅ホスピス支援センター事業（ホスピスボランティア事業）

(1) 患者らいぶらり

実施日時：毎月第3木曜日 14:00～16:00

場 所：古賀総合病院 中央4F病棟 東棟3F病棟産婦人科

内 容：病棟の図書管理、整理

担 当：峰 瑞枝

ボランティア：4名

実施日：実施なし

合計0日 活動延べ人数：0名

2021年度も昨年同様1度も実施することができなかつたが、看護専門学校看護実習時に担当教員の方が数回整理をしてくださったとの報告があつた。

(2) 宮崎聞き書き隊

実施日時：毎月第2日曜日 10:00～12:00

場 所：暮らしの保健室

担 当：井上 直敬

ボランティア：11名

実施日：(参加人数)

2021年4/11(7)、5/9(3)、6/13(7)、7/11(3)、8/8(4)、9/12(休会)、10/10(4)

11/21(4)、12/12(3)、2022年1/9(6)、2/13(4)、3/13(3) 合計11回 延べ参加者数：48名

講座を受けたあとを定着した活動に導くために、聞き手・書き手としての疑問や行き詰まりを解消するために定期的に実施している。また交流の場、情報交換の場としての機能も有している。

- ・上本野純子『思い出』 90才を超えた一人の女性が語った思い出ばなし
- ・聞き書きの研修…年度末開催を予定していたが延期
- ・メットライフ生命 CSR ボランティア活動サポート（全国ホームホスピス協会より依頼）
- ・都城コアカレッジ「認知症の理解～聞き書きについて～」（井上）

(3) 緩和ケア病棟園芸ボランティア

実施日時：毎月第1・第3水曜日 10:00～12:00

場 所：宮崎市郡医師会病院 緩和ケア病棟 中庭

内 容：緩和ケア病棟の庭園の花の管理等

ボランティア：9名

実施日：実施なし

合計0日 活動延べ人数：0名

緩和ケア病棟が生目に移転して1年になる。

コロナ感染予防のために病院は面会制限があり、ボランティアもしばらくは休止状態である。

(4) 大切な人を亡くした方の集い

参加者の高齢化とコロナ禍で集まることができなくなつたこともあり、廃止

2) 人材養成のための教育プログラム

(1) これからライフデザイン塾 (宮崎県地域密着型 NPO 社会貢献活動促進事業費補助金)

【開催概要】

第1回「暮らしを支える在宅医療」

期 日：2021年12月10日(金) 13:30～15:00

会 場：HALE たちばな内 たちばな学舎

講 師：楠元恭子 氏 市原美穂 氏

参加者：13名

内 容：

在宅医療について楠元医師が症例を交えながらわかりやすく話し、後半の質問コーナーでは市原理事長も参加。在宅医療には医師だけでなく、多職種が連携してサポートしていく取り組みも伝えながら参加者の質問に答えていった。



○在宅医療とは

- ・在宅でどのくらい医療を受けることができるのか。メリット、デメリット など。
- ・実際の在宅医療を使った方の例を紹介

○質問コーナー

- ・宮崎県の在宅医がどのくらいいるのか。
- ・在宅医療を受けたいときは、どのような手続きがいるのか。
- ・健康なうちに「かかりつけ医」を見つけていたほうがいいのか。など多くの質問があった。

第2回「お薬との付き合い方」《中止》

期 日：2022年1月21日(金)13:20～

講 師：岡元俊雄 氏



第3回「絵手紙教室」《中止》

期 日：2022年3月

講 師：仁田脇 康二 氏

第4回「ハワイアンヒーリングセルフケア」《中止》

期 日：2022年2月18日(金) 13:30～

講 師：松中 佳子 氏

第5回「防災教室」《中止》

期 日：2022年2月26日(土) 13:30～

講 師：黒岩 雄二 氏

【まとめ】

当初、12月1回、1月2回、2月2回の講座実施を計画。

10月開設した「HALEたちばな」研修室を使用することもあり、橘通東地域にお住いの方へダイレクトメール郵送、ホームホスピス全国合同研修会 in 宮崎にてチラシ配布をしました。

ダイレクトメールを郵送したことにより、近隣在住の方からの参加申し込みや問い合わせがあった。

コロナ感染拡大が落ち着かない状況のなか、日々の小さな疑問や不安をどこに相談していいのかわからないという地域の皆さんにとって、近所に診療所が開設し自宅へ訪問診療してくれるということや相談する場所があるという情報発信をすることができた。その効果として、入院や施設入所したら面会ができるない、在宅で過ごしたいけれど無理だろうという電話相談もあり、多職種サポートによって家で過ごせることや、家と雰囲気の似た場所でケアを受けながら生活できることなどといった情報を伝えるなど、講座へ参加できなくても相談窓口としてのコロナ禍になったからこそ増えた不安を解消するサポートができた。講座に参加された方とは、個別相談にも医師や当会理事長が答えることができて、帰るときの表情はとてもやわらかくなっていた。

12月に1講座を終え、その他の講座の申し込み受付もしていたが、新型コロナウイルスが感染拡大し始めたため、1月19日に講座②の延期を決めた。

参加希望者には高齢者が多いことなどもあり、まん延防止重点措置期間終了後に実施する方向で講師との日程調整をして再計画をしたが、2月10日に3月6日までの期間延長が決まり、残り4講座の中止をせざる得ない状況になった。すでに申し込みをされていた方へ中止の連絡でしたが、とても残念そうにされ、次回また声をかけてほしいとのお言葉を頂いた。

(2) 映画上映会（令和3年度 宮崎市在宅療養相談事業）

映画「痛くない死に方」上映会

期 日：2021年12月3日(金) 開演 19:00

会 場：宮崎キネマ館

来場者：62名 事務局・スタッフ 11名



【参加者感想】

- ・最期は、自分の家で…と思っていますが、今現在かかりつけ医がいない。
- ・今、かかりつけ医を探したりしないといけないのかなと思いました。自分の母が入院している時のこと思い出しました。病院ではなく、家で過ごしたい、つながれたくないと言っていたが、病院から呼び出しの電話があり、駆け付けるといろいろつながっていて、それを見たときに、ほっとした自分がいた。
- ・いざという時の対応って難しいなと思った。



(3) がん患者と家族のためのサポーター養成講座(宮崎県がんサロン等運営支援事業業務委託)
「(地域発) 若者×がんサポ×ごちやませ課外授業〈オンライン〉」

～生活者の視点を持つ医療人育成にあなたのチカラを!～」

期 日 : 2022年3月13日(日)13:00~16:00

会 場 : アートホテル宮崎スカイタワー

ZOOMでのオンラインと会場のハイブリッド開催

講 師 : 吉村 学 氏 (宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座教授)

コーディネーター : 板井孝壱郎 氏 (宮崎大学医学部 社会医学講座 生命・医療倫理学分野教授、臨床倫理部部長)

申込者 : 61名 受講者 : 46名(全過程終了 42名+途中退席 4名)

参加費 : 無料

内 容 : 13:00~14:00 講義…県内の「地域包括ケア実習」取り組みの紹介 講師 : 吉村学 氏

14:10~15:50 オンラインミーティング…若者や高校生を交えて

15:50~16:00 まとめ



【参加者感想】

- ・宮崎大学医学部の地域枠が増え、地域医療に力を入れていることを知ることができてよかったです。全国初の地域包括ケア実習が行われていることも初めて知りました。また、この実習は県内全市町村で行われているので、誰一人取り残さないSDGsにもつながるところがあると思った。宮崎県に住んでいながらも地方医療について実際に目で見て考える機会はなかなかありませんし、自分一人でできることにも限りがあると思う。宮崎大学で学ぶことでより地方に目を向けられる医者に近づけるのではないかと思う。(高校生)
- ・宮崎大学以外の様々な職種の方とのお話は緊張したが、大人の方による経験談、そこから学んだ患者さんとの関わり方、宮崎での現状、将来どんな医療者になってほしいかなどファシリテーターをしながらでもたくさんお話を聞けた。これも一種のコミュニケーションであり、これからも色々な立場の人からお話を聞けたらと思います。個人的に板井先生のお話も伺いたかった。(大学生)
- ・コロナの関係で臨地実習が中止になる状況が続いている中で、どうしても現場の声を聞いたり、地域の医療の現状について知る機会が少なく、しかもインターネットで調べても得られる情報には限度がある、生の声を聞けないことにもどかしさを感じていたので、今回こうしていろいろな立場の方とお話しする機会を設けてくださり、大変感謝。(看護大学生)
- ・高校生、大学生などの若い世代の方から、現場で働く医療職の方、患者、家族など様々な立場の方との

話ができ、情報を得ることができ、とても良い機会だった。医学生がどんな考え方で医師を目指すのか、これからどんな医師になってほしいかなど、志を知るうえでとてもいい機会となった。今後も生活者の視点をもち、医療に携わってほしいと強く願っている。（看護師）

- ・宮医大生の地域医療実習についてのお話を聞くことができ良かった。若い方の考え方や想いを聞き、これからの宮崎の中心となっていって欲しいと思った。また医者、看護師、歯科医、薬剤師、行政（保健士）、地域住民がうまく連携できる宮崎になっていくといいなと思った。（患者会）
- ・今回、宮崎県の取り組みについて知り、宮崎の人と交流を深めることを通して自分の大学・地域と言葉や実習体系が異なることにも驚いた。ですが、患者さんの出身地や生活背景は一人一人違うからこそ、患者さんについての情報（カルテ上の）だけでなく自分自身が住む・働く地域についても知ることで、患者さんを五感で理解することができるのだと感じた。がん患者さんの治療と仕事の両立支援の現状についても参加の方から直接話をき、とても有意義な学びを得ることができた。（大学教員）

（4）多職種連携コーディネーター養成事業（宮崎県委託事業）

「ごちゃまぜ師養成講座」

県内で多職種連携教育（IPE）を企画・調整できる IPE コーディネーターを育成する研修会を実施するとともに、研修修了後に、県内各地で円滑かつ迅速に連携・協力して IPE が推進できるよう、ネットワークの構築を目的としたフォローアップセミナーやごちゃまぜ師実践交流ネットワーク会議、交流会を実施する。

- ① 多職種連携セミナー
 - ・基礎編として多職種連携を学ぶ 1 日研修。県内の 2 か所で実施
- ② 養成講座＜合宿＞
 - ・多職種連携セミナーのアドバンスコース、2 日間の合宿形式
- ③ フォローアップ研修
 - ・養成講座受講者のフォローアップのための研修
- ④ ごちゃまぜ師実践交流ネットワーク会議
 - ・ごちゃまぜ師養成講座受講後の受講者及び地域間のネットワークを深め、立案した成果 を共有し、多方面での活用を促す目的で開催

事業統括：宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座 吉村 学 教授

期 間：2021 年 9 月～2022 年 2 月末

担 当：有馬あゆみ

参加者数：基礎コース 41 名

アドバンスコース 21 名

3) エンドオブライフケア支援事業

(1) 暮らしの保健室

「地域に開放した暮らしの保健室を目指して」

開設から6年が経ち、経年劣化や床の汚れなど日頃の掃除では対応できないため、今年度は「宮崎市まちづくり環境整備補助金」を活用し、まん延防止等重点措置期間中に点検整備を実施した。

整備内容：床クリア塗装（研磨含む）・外部スロープ塗装・IH取替・エアコン追加設置

効 果：点検により、スロープの補強なども行うこともでき、安心安全度が増した。

感染対策のための換気をしながら快適に過ごせる居場所づくりをすることができた。



暮らしの保健室で催される内容を、毎月「暮らしの保健室だより」として発行

計 12回発行



《暮らしの保健室利用状況》「ゆるりサロン」は定例・毎週月、水 10:00～15:00

月	日	曜日	時間	内容	人数
4	2	金	18:30～19:30	臨時総会	9
	9	金	10:30～12:00	ゆるり短歌会	5
	9	金	18:30～19:30	在宅総合支援「たちばな館」実行委員会	11
	10	土	13:00～16:00	ふらっとカフェ in 暮らしの保健室	7
	11	日	10:00～12:00	聞き書き勉強会	7

月	日	曜日	時間	内容	人数
5	6	木	10:00～12:00	赤江まちづくり推進委員会 つなごう部会	中止
	9	日	10:00～12:00	書き書き勉強会	3
	15	土	13:00～16:00	ふらっとカフェ in 暮らしの保健室	中止
	28	金	10:30～12:00	ゆるり短歌会	3
	29	土	13:30～14:30	総会	9
6	12	土	13:00～16:00	ふらっとカフェ in 暮らしの保健室	中止
	13	日	10:00～12:00	書き書き勉強会	7
7	10	土	13:30～15:30	ふらっとカフェ in 暮らしの保健室	中止
	11	日	10:00～12:00	書き書き勉強会	3
	30	金	18:00～19:00	臨時理事会	8
8	6	金	10:30～12:00	ゆるり短歌会	中止
	8	日	10:00～12:00	書き書き勉強会	4
	18	水	13:30～15:30	ふらっとカフェ in 暮らしの保健室	中止
9	12	日	10:00～12:00	書き書き勉強会	中止
10	8	金	10:30～12:00	ゆるり短歌会	5
	9	土	10:00～12:00	ふらっとカフェ in 暮らしの保健室	8
	10	日	13:00～16:00	書き書き勉強会	4
11	13	土	13:00～16:00	ふらっとカフェ in 暮らしの保健室	10
	21	日	13:00～16:00	書き書き勉強会	4
12	10	金	10:30～12:00	ゆるり短歌会	6
	11	土	13:00～16:00	ふらっとカフェ in 暮らしの保健室	2
	12	日	10:00～12:00	書き書き勉強会	3
1	8	土	13:00～16:00	ふらっとカフェ in 暮らしの保健室	2
	9	日	10:00～12:00	書き書き勉強会	6
2	13	日	10:00～12:00	書き書き勉強会	4
3	11	金	10:30～12:00	ゆるり短歌会	6
	13	日	10:00～12:00	書き書き勉強会	3
	30	火	18:00～19:00	理事会	8

①ゆるりサロン

実施日時：毎週月・水曜日 13:00～15:00

場 所：暮らしの保健室

担当理事：立川志乃

ボランティア：7名（うち体操指導2名、パッチワーク指導1名）

参加者：自分で来所することができる方、ご家族送迎のある方



コロナ感染予防対策として、月曜日5名・水曜日4名と参加人数を調整し実施。

実施日（回数）：2021年4月(8)、5月(感染拡大予防のため中止)、6月(9)、7月(8)、8月(2)、9月(4)

10月(8)、11月(8)、12月(8)

2022年1月(3)、2月(2)、3月(8)

合計 74回

延べ利用者（人数）：2021年4月(30)、5月(0)、6月(31)、7月(29)、8月(8)、9月(16)

10月(30)、11月(31)、12月(31)

2022年1月(11)、2月(8)、3月(28)

合計 253名

延べボランティア数(人数)：2021年4月(34)、5月(0)、6月(43)、7月(35)、8月(11)、9月(19)

10月(35)、11月(38)、12月(34)、

2022年1月(13)、2月(12)、3月(36)

合計 310名

年間行事：7月 七夕さま

12月 クリスマス会

4～2月 イオン幸せのイエローレシートキャンペーン参加



要支援までの認定を受けるまでもない一人暮らしの高齢の方や、要介護であってもデイサービスのない日に気軽に出来かけられる場所。そこに行くとなじみの顔があり、楽しみができますことにより、健康を取り戻し、認知症などの進行を抑えることができている。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、利用人数の制限、検温、消毒の徹底、アクリルパーテーションを設置、消毒をするなど感染予防対策に努めながら利用をしていった。



②ゆるり短歌会

実施日時：隔月第2金曜日 10:30～12:00

場 所：暮らしの保健室

指 導：堀越照代

担当理事：立川志乃

会 友：6名

実 施 日：2021年4/9(5)、5/28(6)、10/8(5)、12/10(6)、2022年3/11(6)

合計5回 延べ参加人数28名

【イベント参加】

第35回 国民文化祭・みやざき 2020

第20回 全国障害者芸術・文化祭みやざき大会

共に生きて共に感じる 芸術文化プログラム短歌展「みやざき短歌きらり★」に参加



会友は、2ヶ月に1度の短歌会を楽しみにしている。

年度末には、これまでの短歌をまとめた作品集「ひこうき雲」②の編集作業を行った。

【作品】

きそけい
黄素馨 も山吹ミモザも満開の朝 の庭を黒猫通る
風に乗り花香を受けし白き蝶庭に舞ひ来て何を告ぐるや
ゆるゆると母と歩めば野の花のピンクや黄色目に留まりたり
十年後「ひなたで会おう」あつたらな夢を抱いてバトンを託す
春陰をけちらす子らの響く声堤防翔けるサッカー少年
大空に心あづけて過ごす日は風の痛みに触るる気のする



③えがおキッチン

講師：松井康代（助産師・調理師）

2021年度も昨年同様、実施することができなかった。

④セルフケアのためのお灸教室

講師：園田清美（看護師・鍼灸師）

2021年度も昨年同様、実施することができなかった。

(2) がんサロン（ふらっとカフェ）事業

主 催：宮崎県 運営企画：ホームホスピス宮崎

担 当：太田幸子

カフェスタッフ：9名

アロマテラピスト：2名

実施方法：宮崎県立宮崎病院の会議室使用ができない間は、暮らしの保健室にて実施。2021年12月

からは、病院の立ち入りが解除され、蔓延防止等重点措置が解除された月は、会議室で実施可能となった。配布していたチラシに暮らしの保健室での開催を掲載していたため、両会場で実施することとなった。

実施日時：毎月第2水曜日 13:30～16:00

場 所：県立宮崎病院 会議室

実 施 日：2021年12/8、2022年1/12、3/9

県立宮崎病院 3回

実施日時：毎月第2土曜日 13:30～16:00

場 所：暮らしの保健室

実 施 日：2021年4/10、10/9、11/13、12/11、2022年1/8、3/12

暮らしの保健室 6回

スタッフは、ワクチン接種済み、換気、石鹼での手洗い、手指消毒、マスク着用、座る間隔などの感染防止対策を確認した。参加者（スタッフも）は、入り口で検温、手指消毒、連絡先、問診票の記入を行う。お茶は、個人へのペットボトルでの提供、茶菓を提供した時は、一口で食べられる物にし、マスクを外す時間が最小となるように考慮した。アロママッサージは、パーテイションを挟んで実施した。

【参加者感想】

- ・「ふらっとカフェ」さんで話を聞いてもらっていると、心の中のモヤモヤが晴れてきます。悩み事の解決の糸口が見えてきます。ここに来ると楽しい。
- ・緩い感じで過ごしやすい。
- ・ここでは、私の話をじっくり聞いてもらえて楽しかった。
- ・会いたい人がいるので参加している。パソコン越しは伝わらない。対面で心おきなく会話がしたい。
- ・自分がしている切り絵や竹細工の作品を披露したり、皆と話をするのが楽しみで、毎回来ている。

【まとめ】

開催がギリギリにならないとわからず、参加者に了承を得て個別に連絡や、LINEの患者グループへの連絡をした。ホームページ、患者会やサロンの一覧を見て、来られた方もあった。新病院の4階会議室は、医局に入りする医師が覗いてくれる。患者様へのお知らせは、チラシを受付や、病棟、化学療法室などに置いてもらい、開催の案内をしたい。新型コロナウイルス感染拡大で、人とのコミュニケーションが激減している中、対面で、時間を気にせず、モヤモヤしている心や、頑張ってきた自分の心の内を吐き出し、一緒に笑うことは、患者さん同士でも、スタッフにとっても貴重な学びの時間となっている。

(3) 宮崎市在宅療養支援事業（宮崎市補助事業）

①在宅療養でんわ相談室

相談担当：理事長・看護師・事務局

相談件数：48 件（かあさんの家入居 6 名）

主な相談内容：コロナ禍の寄り添い、施設入所、在宅医療、看取り

○相談窓口の設置

・宮崎市において、がんや認知症等の終末期患者で、医療機関での積極的な治療を望まず、住み慣れた地域で、馴染みの人に囲まれて最期の時を過ごしたいと在宅療養を選択して、様々な困難にぶつかつたときに、共に考え方を聞き語ることで、自分自身の気持ちや症状を整理し、「わたしらしく生きる」道標の場を設置する。

・相談窓口設置の周知のためにチラシ作成し、自治会回覧板での案内。

○メンタルケアや看取り、認知症の介護に精通している看護師等の相談員を置く。

○相談専用電話機を設置し、常に相談できる体制を整える。

専用相談電話 0985-67-5003

相談日：週 5 日午前 10 時から午後 5 時まで開設。

相談は、電話、または面接してお話を聞く。相談料無料。

相談内容に関する個人情報保護の重要性を認識し適正に取扱う。



【相談内容と対応】

癌の治療に関して抗がん剤や痛みの治療についてなどの専門的な医療の問題や、どのように施設を選べばいいのかなど、医療や介護に関しての専門的な相談が多い。癌に関する相談の場合は「ふらっとカフェ」や「マギーズ東京電話相談」を紹介している。対面で話をうかがうことが難しかったため、電話相談に時間をかけ、どうしたらご本人にとって一番最善なのかを一緒に考える時間を取りている。

新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言やその後の外出自粛、病院や施設での面会制限が長期化することにより、県外に住んでいるために面会だけでなく手続きにも行けない、施設の対応が十分でないといった相談も出てきた。また、人とつながることのできなくなった在宅（1人暮らし）本人や心配する友人からの相談もあった。

自治会回覧からの相談も増え、回覧で見てメモをしていましたことを教えてくださった方もいた。

相談内容によっては答えに困る内容もあったため、専門機関へ繋げるよう、日頃から連携しておかなければならぬと実感した。

4) ホームホスピスかあさんの家事業

(1) かあさんの家の運営

統括マネージャー：久保野イツ子

主任：曾師・薬師寺恵、霧島代行・甲斐昌江、月見ヶ丘・荒川久美子、安庵・山下信子

【事業内容】

- ①訪問診療、訪問看護と必要に応じてその他の職種の訪問サービスを受け入れ、地域連携サービスを整える。ここから、他の事業所のデイサービスなどを利用する。
- ②24時間365日対応で、夜間1名、昼間2名のスタッフ配置。
- ③家族を対象とした死のプロセスの理解や、看取りの心構えなどを、かかりつけ医や訪問看護ステーションと連携して補完する。
- ④高齢者の摂食嚥下に配慮して嚥下訓練やソフト食の提供。調理担当スタッフがいることで、台所からの音や匂いがあふれ、食欲が増す効果がみられるようになった。
- ⑤本人の意思を尊重した個別ケアを実施する。(排泄、食事、入浴、睡眠など)
- ⑥防災など地域住民と連携し、日ごろからのコミュニケーションを図る。日頃からの挨拶や地区の行事に参加するようにしている。

【かあさんの家の運営】

- ・2022年2月より、生目台支え合い安庵を併合して「かあさんの家安庵」が加わった。住人が少なくなって運営が成り立たなくなったのがきっかけで相談を受けて統合することになり、勤務するスタッフがそのまま雇用するという形を取った。
- ・課題としては介護職の不足であり、スタッフは余裕のない勤務体制でなんとか新しい人員を求めて、ハローワークだけでなくSNSなどを利用して募集をしている。
- ・かあさんの家で看取った方々が、本年度は5年から10年という期間暮らしていた方が、ほぼ老衰で寿命を全うされた。面会できないからと入居された方は、1カ月と短期であった。しかし、病院では家族が看取ることができなかった、本当に良かったとの言葉があった。

【新型コロナウイルス感染への対策】

- ・コロナ禍の中でのご家族の面会には、一律に面会謝絶をするのではなく、感染状況に合わせて面会の制限を設け、ご家族には協力依頼を文書などで伝えた。まず“ウイルスを持ち込まない”ことをご理解いただき、玄関口で検温、発熱している場合は出入りを禁止。マスク着用、手指消毒、フェイスシールドの装着などを徹底し、面会の滞在時間は10分から15分程度でと制限。県外、特に感染拡大地域からの来訪は、1週間から10日からの猶予をもって来訪してもらった。
- ・人と人との接触感染で広がるコロナウイルスに対して、リスクを抑える要因として、1軒あたり5人という小さなコミュニティであることがあげられる。接触する家族やスタッフの数が限られており、各々の生活の実態が把握でき、このコミュニティを拡大しないことが、リスクを最小限にとどめる要因であると考える。

【行事や研修生の受け入れ】

- ・お誕生会やお花見会

それぞれのお誕生会は、スタッフが主になってお祝いした。本年度はご家族の面会や出入りを制限していたために、お花見は中止し、誕生会は写真や動画で伝えた。

- ・研修生の受け入れ

研修医や看護学生の研修や実習などを受け入れが困難の状態が続いている。



◆かあさんの家 曽師◆

現入居者：5名（認知症2名、透析1名、全盲2名）平均介護度：3.8

スタッフ：介護職7名、調理 1名

看取り数：1名 新たな入居者：1名

- ・神経難病、がんで、自宅療養から専門病院入院となつたが、せん妄が続き、家族の面会もできないため入居。家族が寄りそつて3か月後の看取り。
- ・訪問看護STばかりおんのサポートで在宅での療養をされていて、在宅での暮らしが困難になり入居された方1名。生活保護であり、食生活はじめ生活のリズムをつけることで、余命を告げられて入居だったが、現在小康状態を保っている。



◆かあさんの家・霧島◆

現入居者：3名（認知症2名、心疾患1名）

平均介護度：3.5

スタッフ：介護職6名、調理 1名

看取り数：2名 新たな入居者：1名

- ・神経難病で、胃瘻で栄養補給しながらも、ゼリー状のものを一日に1回は口から摂取する（全介助）ことで、生ききられた。14年間、ほぼ毎日ご家族は面会を続けた。むしろ息子のために生きてこられた年月であった。
- ・認知症で施設入居するも、摂食を拒否するように食事がとれなくなり入居されたが、次第に生活になれて近所にある実家に散歩もできるようになられた。時折無呼吸状態が見られるようになり、ご家族が1週間付き添わされて穏やかな看取りであった。4年半のかあさんの家の生活であった。



◆かあさんの家・月見ヶ丘◆

現入居者：5名（気管カニューレ1名、経管栄1名、認知症2名、高次障害1名）

平均介護度：4.8

スタッフ：介護職6名

看取り数：2名 新たな入居者：2名

- ・コロナ禍のために病院では家族の看取りができないために入居、感染対策で外からの出入りをゾーン分けしてご家族が寄り添い看取る。本来なら家に帰りたいという本人の希望をかなえが、農繁期であり家族での介護ができない。ご家族がリレーして寄り添われた。肝臓がんであったために余命を告げ

- られていたが、入居期間は1カ月。
- ・胃瘻から訓練してはずし、口から食べられるようになったが、再び状態が悪くなって経管栄養になられた。何度も危篤状態になられたが、何度も復活し、9年の入居期間「ご苦労様でした」と声をかけた。
 - ・現入居者は、気管カニューレ、経管栄養、喀痰吸引などの医行為が必要で、重度介護が必要な方々である。病状は落ち着いて居てそれなりに穏やかな生活が継続されている。
 - ・遺贈寄付により、テラス屋根設置をし、雨天時もテラスから面会できるよう環境整備をした。



◆かあさんの家・安庵◆

現入居者数：1名

平均介護度：5

スタッフ：介護職 9名

看取り数：1名 新たな入居者： 1名

- ・当初からの入居者である方が、かあさんの家が統合した日の朝、そのことをわかっておられたように静かに息を引き取られた。
- ・乳がんで認知症もある為、息子の暮らす宮崎に転居し、安庵に入居。その日に新たな入居者を受け入れた。進行して皮膚のただれの治療に潤和会病院に入院。ご家族は、最期は病院での希望であった。

【支援・補助金等】

- ・公益財団法人 JKA…自動消毒検温器 3台・空気清浄機 12台・二酸化炭素センサー3台
パルスオキシメーター6個
- ・メットライフ生命…CSR活動…手作り雑巾の寄付（掃除や入浴介助時に活用）

(2) 訪問介護ステーションぱりおん（医療・介護保険規定による事業）

管理者：甲斐昌江

サービス提供責任者：薬師寺恵、甲斐昌江、荒川久美子

スタッフ：26名 うち夜勤専従5名

介護福祉士 11名、ヘルパー1級1名、ヘルパー2級9名

【内部研修】

- ・毎月初めに主任会議（シフト会議）
- ・定例スタッフ研修（毎月、各家ごと）
新型コロナウイルス感染対策のため中止
緊急時は、スタッフ会議を行う

【外部研修】

なし

5) HALE たちばな(2021年10月1日開所)

(1) 事業概要

訪問看護は、9月より移転を始め、徐々に拠点を HALE たちばなに移してきた。10月1日に開所式を行い、10月4日より、短期入所、日中一時支援、診療所をスタートした。HALE たちばなの機能は次のとおりである。

- ・ HALE たちばな事務局（事務長1名・事務員1名）
- ・ みつばち診療所（主として訪問診療）
- ・ 訪問看護ステーションぱりおん
- ・ 福祉型強化短期入所 leilei（定員5名）
- ・ 日中一時支援 ohana（定員最大10名）
- ・ たちばな学舎（ミーティング、セミナー、各種教室に利用）
- ・ コミュニティカフェ游椿（福祉トイレなどを備えたカフェ）

コロナ禍でのスタートとなり、また、訪問看護以外は全て新規事業であるため、人事配置、行政への各種申請、助成金の時期調整など様々に課題はあったが、半年経過した3月末時点では大きな課題はある程度解消され、軌道が見えてきたと言える。この間、みつばち診療所、訪問看護ぱりおんでは、県医師会の委託により、在宅コロナ患者の追跡サポート業務も実施してきた。



(2) 開所行事

【内覧会】

期日：2021年9月24、25、27、28日

来訪者：10団体、利用予定のご家族

【開所式】

期日：2021年10月1日

参加者：日本財団、宮崎市、建築関係者、地域活動にかかわっている方、商店街の方 など
(プログラム)

10:00～お祓い（宮崎八幡宮）

10:30～受付

11:00～テープカット

- ・理事長挨拶
- ・来賓挨拶（宮崎県、宮崎市、日本財団）
- ・お祝いのメッセージ（高橋昭彦氏、秋山正子氏、迫井正深氏）
- ・感謝状贈呈
- ・施工者挨拶
- ・終わりの挨拶



(3) 寄付

短期入所 leilei や日中一時支援 ohana 利用される方の送迎車の購入のために実施
【クラウドファンディング】

READYFOR 7月～9月

支援者：327名

最終金額：6,339,000円

購入…送迎車、非常用蓄電池



支援をかたちに、たちばな学舎壁面ヘドネーションツリー(宮崎県産材使用)を設置。

【直接寄付】

支援者：105名

(4) 休眠預金等活用事業

「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」（休眠預金等活用法）に基づき、2009年1月1日以降の取引から10年以上、その後の取引のない預金等（休眠預金等）を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度が2019年度から始まった。

ホームホスピス宮崎は、2021年度より、休眠預金を活用した「社会的孤立解消のための事業」に取り組んでいる。

対象者は、HALE たちばなの leilei、ohana を利用する子ども達のご家族（主に母親）。

- ①コミュニティカフェを活用した様々な専門家による相談カフェの実施
- ②研修ルームを活用したクラフト教室やヨガ教室などの定期開催
- ③製作されたクラフト作品などの販売サポート
- ④全国の先進的な取り組みとの連携
- ⑤SNS やリモートミーティングシステムを利用した交流や SOS ネットワークの構築
- ⑥福祉避難所としての設備の整備
- ⑦これらの取り組みを実施、運営するための事務局体制の整備を3年間の計画で実施する。

この事業は、2023年度までの3年間の事業で、事業に関わるスタッフの人事費、備品費、セミナー等の講師謝金などが助成される。

(5) たちばな学舎・コミュニティカフェ游権の利用について

①たちばな学舎

宮崎大学と連携した研修施設として開設。

カルチャー教室を開催したり、多目的スペースとしての一般貸出も可能。

【利用実績】

2021年11月19日 全国ホームホスピス協会会議

12月10日 ライフデザイン塾

12月18日 ごちやまぜ師養成講座基礎コース（宮崎大学）

その他、内部研修、ミーティングなどに利用。



2022年2月～3月 新型コロナワクチン接種会場（みつばち診療所）としても利用。

②コミュニティカフェ游椿

ケアルームやオストメイト対応トイレを備えたカフェとして開設。

営業は、外部の方と委託契約を結んでの運営。

10月～11月は、ランチとティータイムの営業をしていたが、委託運営者の都合により休止。

3月より、カレーランチを中心に提供する委託者と契約。

スタッフ（2階の利用者の医ケア児保護者）がフロア業務を一部担当

（休眠預金事業の一環として）



（6）医療・介護保険規定による事業

①みつばち診療所（2021年10月1日開院）

医師：楠元恭子（家庭医療専門医）

看護師：1名

事務：1名

受付：8:30～17:30

休診日：土曜・日曜・祝日

0歳からご高齢の方まで、年齢や疾病によらず、患者様や介護されているご家族に寄り添った訪問診療を行う。

患者数

訪問先	人数
居宅	25
施設	17(10 施設)
計	42

保険請求件数

訪問月	件数
10月	7
11月	15
12月	17
1月	68
2月	60
3月	83
計	250

実績(延人数)

	人数
自宅看取り	6
外来	61
コロナ対応	159
計	226

②訪問看護ステーションぱりおん

令和3年10月1日より主事業所、橘通東3丁目へ移動

恒久は、「サテライトぐりーん」として稼働

所長：堤育子

看護師・保健師：常勤7名・非常勤2名

理学療法士：常勤2名・非常勤1名

介護福祉士：1名

事務：非常勤2名

【事業内容と実績】

月	介護件数	医療件数	介護予防	計
4	160	410	5	575
5	141	339	9	489
6	147	421	8	576
7	151	385	9	545
8	155	387	10	552
9	159	421	8	588
10	155	327	10	492
11	154	406	9	569
12	166	430	9	605
1	151	404	9	564
2	156	407	8	571
3	216	507	6	729
計	1,911	4,844	100	6,855

延べ訪問回数 6,855 件

利用者数（月別）

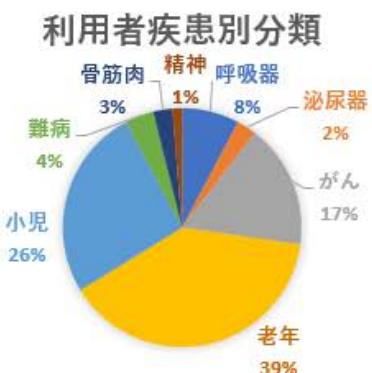
4月 48人 5月 34人 6月 44人 7月 40人 8月 47人 9月 46人

10月 49人 11月 53人 12月 55人

1月 59人 2月 63人 3月 61人

延べ人数 599 人

利用者分類



死亡した場所

自宅：10名 かあさんの家：2名 病院：5名 施設 2名

計 19 名

【外部講師派遣等】

(堤)

宮崎看護専門学校医療専門課程 地域看護概論 (5/12 5/19 6/2)

宮崎看護専門学校 医療高等課程 講演 (5/13)

宮崎大学医学部看護学科 がん、小児訪問看護 (5/21)

熊本大学医学部看護学科 在宅感染 がん看護 (7/6)

宮崎県立看護大学 地域看護 (6/18) 死生看護学 (11/2)

宮崎県看護協会セカンドレベル 保健福祉の協働 (10/10)

専門・認定看護師会 在宅感染予防 (10/25)

在宅看護学会シンポジスト (11/14)

日南看護専門学校 (6/8 11/26)

宮崎県社会福祉協議会 医療と福祉の連携 (11/24)

ホームホスピス全国合同研修会 (11/21)

宮崎県看護人財交流支援事業協力員

訪問看護事業財団アドバイザー派遣事業アドバイザー

(吉田)

宮崎市社会福祉事業団 医療的ケア研修 (8/2)

◎参加研修

6月 症例検討 (県立宮崎病院)

11月 感染看護研修

在宅看護学会

12月 災害看護

◎社会活動

(堤)

宮崎県専門認定看護師会アドバイザー

新型コロナ在宅療養者健康観察支援

学校における医療的ケア児支援

スクールキッズケアラボ 就園就学支援プログラム

③日中一時支援 ohana (2021年10月1日開設)

管理者：川越やよい

看護師：常勤1名、非常勤1名

介護福祉士：常勤1名、非常勤2名

保育士：2名

生活支援員：1名



【事業内容】

主な対象：医療的ケアが必要なお子様

運営：月～金(土日祝年末年始休み)

時間：9時～18時(送り17時) 送迎あり

定員：最大10名

食事：朝100円／昼・夕200円

入浴：保険外利用は500円／1回

【一日の流れ】

日中	<u>～朝から来所</u>	<u>～学校終了後来所</u>
来所	バイタルチェック	来所 バイタルチェック
午前中	入浴・処置 水分補給	入浴 水分補給・注入
お昼	注入	
午後	レクリエーション 帰りの準備	帰りの準備 退所
	退所	



【日中行事の様子】

お天気のいい日は、近くの公園や商店街へ散歩

楽しい1日を過ごせる場所になるようレクリエーションなども企画



【実績】

月	利用人数	未就学児	就学時	高校卒業後	計
10	12	3	9	0	24
11	11	5	6	0	22
12	13	6	7	0	26
1	11	4	7	0	22
2	11	4	9	0	24
3	13	4	9	0	26
計	71	26	47	0	144

④共生型短期入所(福祉型強化)施設 leilei (2021年10月1日開設)

管理者：広瀬知佳

【事業内容】

主な対象：医療的ケアが必要なお子様

運営：木～月(年末年始休み) 最長2泊3日

時間：15時～翌17時(帰り15時)

定員：5名

食事：朝100円／昼・夕200円

木～土は送迎あり

「HALE たちばな」には、診療所や訪問看護ステーションが併設のため、医療の相談も可能。

自宅でも訪問診療や訪問看護により連携した医療を提供。

【実績】

月	利用人数		利用者年齢			計
	障がい	介護	未就学児	就学児	大人 (18歳以上)	
10	9	0	2	6	1	9
11	10	1	2	7	2	11
12	9	1	3	5	2	10
1	10	1	3	7	3	11
2	11	1	3	7	2	12
3	12	4	4	8	2	14
計	61	6	16	39	12	67

6) ホームホスピス推進研修センター事業

(1) ホームホスピススキルアップ研修 (全国ホームホスピス協会より委託)

全国のホームホスピスから研修生の受け入れ

・12月20日 神戸なごみの家 HHM事務局 (認定NPO法人取得に向けて)

・1月13日 ひなたの家 オンライン (ホームホスピス宮崎 HALE たちはな事業)

(2) 実習の受け入れ

・医学生・看護学生・介護職の実習の受け入れが、新型コロナウイルス感染予防のため休止

(3) 一般社団法人全国ホームホスピス協会

理事長：市原美穂

役員：理事6名、幹事1名

事務局：3名

書記：1名

一般社団法人全国ホームホスピス協会事務局業務委託

【業務内容と実績】

①会員管理

②理事会の開催 (WEB)

2021年4/16、6/3、7/8、8/10、9/16、11/16、11/29、12/27、2022年1/13 計 9回

・理事会の資料作成、旅費の支払い各理事との連絡などの業務

③定期総会 (WEB)

期日：2021年11月28日 ・総会の運営、資料作成

④ホームホスピスの認定業務 (現認定14法人)

⑤認定審査業務 (レビュー)

⑥ホームホスピスの学校の運営(年2期)

⑦全国のホームホスピスの運営に関する相談・緊急支援

⑧拠点整備団体の推薦協会主催の研修会の運営

⑨研修会の実施



第5回ホームホスピス実践者育成塾 WEB開催 期日：2021年9月10,11,12日

第10回ホームホスピス全国合同研修会 宮崎市・WEB開催 期日：2021年11月20,21日

⑩ホームページ運営・ニュースレター (たんぽぽ) の発行

⑪全国の支部活動の支援

関東支部研修会 期日：2022年3月24日

西日本支部研修会 2022年3月25日 西日本支部

⑫新しく開設されたホームホスピスへの支援

⑬助成金の申請他、ホームホスピスの運営に関する資料作成などの業務

⑭メットライフ生命 CSR活動対応 (聞き書きボランティア)

7) 研究・啓発・情報・広報

(1) 認定NPO寄付文化の醸成

- ・HPで、賛助会員や寄付の呼びかけ
- ・ファンドレイジングの活用
- ・助成金の申請
- ・第3者評価（グッドガバナンス認証）

認定ファンドレイザー 黒岩 雄二
準認定ファンドレイザー 岡田 瑞穂

(2) ホームページSNSの充実・報道

- ・ニュースレター 2021年6月発行…31号
- HHMにゅーす 2022年1月発行…32号
- ・暮らしの保健室だより 毎月発行（12回）
- ・ブログ（ぱりおん） <https://blog.canpan.info/hhmiyazaki/>
- ・Facebook <https://www.facebook.com/homehospice.miyazaki/>
- ・ホームページ <https://www.npo-hhm.jp/>
- ・Instagram・Twitter

マスコミなどの紹介

《新聞の掲載》

2021年8月11日 宮崎日日新聞

2021年10月12日 宮崎日日新聞

2021年11月12日 宮崎日日新聞



(3) 講師派遣・見学者の受け入れ

- ・講師派遣（市原）

4月22日 はちなんカフェ（オンライン）

6月9日 東京大学大学院人文社会臨床死生学（オンライン）

6月17日 国際医療福祉大学・乃木坂スクール

7月10日 とくしま上板熱中小学校（オンライン）

9月2日 さわやか財団 いきがい・助け合いサミット（オンライン）

12月7日 宮崎大学看護学科「在宅看護論」

11月9日 宮崎県立看護大学「死生看護学」

11月14日 日本在宅看護学会学術集会（オンライン）

12月4日 死の臨床研究会（オンライン）

1月15日 紀州くちくま熱中小学校（オンライン）

2月5日 暮らしの保健室フォーラム（オンライン）

2月19日 宮城丸森熱中小学校（オンライン）



- ・見学者の受け入れ
　　ホームホスピスかあさんの家…ホームホスピスの学校受講生、市橋亮一氏、大月敏雄氏
　　HALE たちばな…随時対応

(4) 委員会参加

- ・宮崎市在宅医療プロジェクト会議…市原、太田
- ・県央在宅緩和ケア推進委員会…市原

8) 助成・寄付

- ①日本財団…難病支援事業助成 「HALE たちばな」建築費 (昨年度より工期延長)
- ②休眠預金…社会的孤立解消のための事業
- ③宮崎県…宮崎県地域密着型 NPO 社会貢献活動促進事業補助金 220,000 円
- ④宮崎市…2021 年度宮崎市まちづくり環境整備補助金 599,000 円
- ⑤公益財団法人 JKA…2021 年度緊急的な対応を必要とする事業
　　(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策) 補助事業 462,000 円
- ⑥クラウドファンディング…HALE たちばな送迎車を購入 6,339,000 円

9) 組織運営

(1) 理事会・定期総会

①理事会

場所：暮らしの保健室

第1回 2021年(令和3年)5月29日15時～

- ・理事長の選任について

第2回 2021年(令和3年)7月30日18時～

- ・令和3年度(2021年度)の事業計画及び予算について
- ・各種手当での設定について
- ・慶弔見舞金規程の整備について

第3回 2022年(令和4年)1月7日18時～

- ・ホームホスピス安庵の事業引き継ぎについて

第4回 2022年(令和4年)3月31日18時30分

- ・令和4年度 事業計画及び予算について
- ・就業規則の改定について
- ・給与表に追加する手当について
- ・通常総会について
- ・HALE たちばなの運営状況について

②総会

臨時総会

2021年(令和3年)4月2日18時30分～

議長：松田公利 議事録署名人：立川志乃、立脇一成

第1号議案 定款変更について

通常総会

2021年(令和3年)5月29日13時30分～

議長：市原美穂 議事録署名人：久保野イツ子、岡元俊雄

第1号議案 2020年度（令和2年度）活動報告・決算報告

第2号議案 2021年度（令和3年度）役員選出

正会員総数19名のうち 賛成19名 反対0名

報告事項…2021年度(令和3年度) 事業計画・予算

(3) 会員

正会員 20名 賛助会員 39名 団体賛助会員 2団体

(4) 寄付者

506名(団体も含む)

②事務局

事務局会議…開催日：日にちの設定はしていないが、その都度打ち合わせを行ってきた。

参加者：理事長、副理事長、担当理事、事務局、管理者

《事務局体制》 総務：2名

経理：2名

3. 2021年度決算報告(案)

2021年4月1日～2022年3月31日

収入の部	2021年度予算	2021年度決算	決算差額	決算備考
1. 非収益事業				
(1) NPO事業				
会費	200,000	200,000	0	正会員費 10,000×20名
寄付金	5,000,000	16,896,374	11,896,374	賛助会員費・寄附金（寄付者 506名、 賛助会員 39名・2団体）
講座収益	300,000	62,000	△ 238,000	これからライフデザイン塾・がんばる養成講座
委託事業	923,000	938,000	15,000	ふらっとカフェ・がんばるータ養成 (宮崎県事業)
助成金	2,000,000	0	△ 2,000,000	ニッセイ財団への申請見送り(適合外のため)
補助金	1,500,000	3,724,000	2,224,000	宮崎市相談支援事業、暮らしの保健室補修など
暮らしの保健室活動	250,000	139,100	△ 110,900	ゆるりサロン・えがおキッチン・灸・短歌会など
業務受託	2,700,000	6,740,000	4,040,000	全国ホームホスピス協会事務 22万×12ヶ月、宮大からの業務受託 400万円、他10万円
その他の収益	1,500,000	1,029,440	△ 470,560	協会事務所使用料 7万×12月、講師収入
(2) かあさんの家事業				
研修料	440,000	0	△ 440,000	コロナ禍のため実習生受け入れ見送り
(3) 訪問看護事業				
講師収入	0	10,000	10,000	
研修料	120,000	114,000	△ 6,000	研修生受入
(4) たちばな在宅総合支援ハウス建設事業				
助成金	181,080,000	181,080,000	0	日本財団（2021年度完了）
(5) 休眠預金等活用事業				
助成金	6,824,580	6,826,125	1,545	休眠預金等活用事業 (2021年度～2023年度)
非収益事業費 合計	202,837,580	217,759,039	14,921,459	
2. 収益事業				
(1) かあさんの家事業収入				
介護報酬等	38,000,000	39,241,476	1,241,476	介護保険・処遇改善
生活支援収入	30,000,000	28,029,531	△ 1,970,469	食材、生活支援、共益費、居室費、 特別管理費
その他の収入	2,000,000	2,203,557	203,557	物販衛生用品、物販介護食品他
小計	70,000,000	69,474,564	△ 525,436	

(2) 訪問看護事業収入				
医療・介護収入	57,000,000	61,766,184	4,766,184	訪問看護報酬、訪問看護利用料（自己負担分）
その他の収入	0	4,997,364	4,997,364	物販、県医師会委託(コロナ対応協力金)、補助金など
小計	57,000,000	66,763,548	9,763,548	
(3) 短期入所 leilei 福祉型強化、定員 5 人				
短期入所報酬	5,750,000	1,880,151	△ 3,869,849	
その他の収入	0	102,780	102,780	
小計	5,750,000	1,982,931	△ 3,767,069	
(4) 日中一時支援 ohana 定員 5 人～10 人				
日中一時報酬	4,320,000	3,355,107	△ 964,893	
その他の収入	0	0	0	
小計	4,320,000	3,355,107	△ 964,893	
(5) みつばち診療所				
医療保険収入	15,750,000	9,449,081	△ 6,300,919	
その他の収入	0	1,267,204	1,267,204	訪問診療交通費、雑収入、受取利息、補助金
小計	15,750,000	10,716,285	△ 5,033,715	
(6) コミュニティカフェ事業				
営業委託収入	3,960,000	0	△ 3,960,000	
その他の収入	0	0	0	
小計	3,960,000	0	△ 3,960,000	
(7) たちばな学舎事業				
賃貸料	0	2,100	2,100	
その他の収入	0	0	0	
小計	0	2,100	2,100	
(8) たちばな共通				
その他の収入	0	8,500	8,500	
小計	0	8,500	8,500	物販（スタッフ T シャツなど）
(9) その他の収入				
雑収入	10,000	451,242	441,242	書籍販売、返済利息の戻金、保険解約戻金など
受け取り利息	0	219	219	
小計	10,000	451,461	441,461	
収益事業費 合計	156,790,000	152,754,496	△ 4,035,504	
当期事業収入 合計 (A)	359,627,580	370,513,535	10,885,955	

支出の部	2021 年度予算	2021 年度決算	決算差額	決算備考
1. 非収益事業				
(1) NPO事業				
【事業費】				
講座・講演	500,000	529,548	29,548	講師謝金、会場費、機材レンタル料、委託費
ボランティア活動支出	300,000	1,653,797	1,353,797	暮らしの保健室、がんサポーター養成、書き書き、市相談事業講演会、多職種連携事業、謝金等
その他経費	1,000,000	772,555	△ 227,445	新聞図書費、備品事務消耗品、旅費交通費、印刷経費、会議費、通信運搬費、接待交際費、雑費
小計	1,800,000	2,955,900	1,155,900	
【管理費】				
理事報酬	4,500,000	3,960,000	△ 540,000	4人
人件費	17,500,000	10,935,781	△ 6,564,219	事務局、他（中退共・福利厚生費含）
法定福利費	0	14,682,752	14,682,752	全職員分
通常経費	6,000,000	2,433,670	△ 3,566,330	広告宣伝費、印刷経費、会議費、旅費交通費、車両諸経費、通信費、備品事務消耗品、水道光熱費、地代家賃、リース料、支払利息
その他の経費	10,200,000	8,513,231	△ 1,686,769	減価償却費、租税公課、接待交際費、保険料、諸会費、支払手数料、支払利息、慶弔費、修繕費、管理諸費、雑費
書籍仕入れ	100,000	0	△ 100,000	
小計	38,300,000	40,525,434	2,225,434	
非収益事業合計	40,100,000	43,481,334	3,381,334	
(2) 休眠預金等活用事業				
【事業費】				
謝金	50,000	0	△ 50,000	
備品費	2,400,000	0	△ 2,400,000	→減価償却費（蓄電池、壁面鏡）
消耗品費	121,000	9,763	△ 111,237	筆記具、コピー用紙
交通費	50,000	67,320	17,320	研修講師
会議費	36,000	0	△ 36,000	
広告宣伝費	250,000	0	△ 250,000	
支払手数料	0	1,760	1,760	
通信運搬費	150,000	21,120	△ 128,880	オンライン会議システム利用料
業務委託費	0	132,000	132,000	サポート料（ソーシャルバリュージャパン）
雑費	0	8,360	8,360	
小計	3,057,000	240,323	△ 2,816,677	
【管理費】				
人件費	4,415,000	0	△ 4,415,000	
小計	4,415,000	0	△ 4,415,000	各部門の人件費に集約
事業合計	7,472,000	240,323	△ 7,231,677	

支出の部	2021 年度予算	2021 年度決算	決算差額	決算備考
2. 収益事業				
(1) かあさんの家事業				
【事業費】				
人件費	50,000,000	48,314,123	△ 1,685,877	訪問介護スタッフ (中退共・福利厚生費・処遇改善手当)
通常経費	9,550,000	11,047,506	1,497,506	備品事務消耗品費、業務委託費、通信運搬費、水道光熱費、地代家賃、食材費、居住経費、新聞図書費
商品仕入れ	2,000,000	1,980,840	△ 19,160	衛生用品、介護食品
その他の経費	500,000	248,777	△ 251,223	接待交際費、支払手数料、慶弔費 管理諸費、雑費
事業合計	62,050,000	61,591,246	△ 458,754	
(2) 訪問看護事業				
【事業費】				
人件費	35,500,000	42,944,894	7,444,894	訪問看護スタッフ(中退共・福利厚生費元)、 leilei、ohana 兼務
通常経費	3,200,000	1,460,606	△ 1,739,394	備品事務消耗品費、業務委託費、通信運搬費、水道光熱費、看護経費
賃借料	500,000	2,109,060	1,609,060	機器・車両リース
商品仕入れ	0	14,850		衛生用品
その他の経費	800,000	1,656,911	856,911	研修費、接待交際費、支払手数料、慶弔費、管理諸費、雑費
事業合計	38,700,000	48,186,321	9,486,321	
(3) 短期入所 leilei				
【事業費】				
消耗品費	0	1,049,120	1,049,120	ケア用品
その他の経費	0	3,061	3,061	支払い手数料、看護経費
事業合計	0	1,052,181	1,052,181	
(4) 日中一時支援 ohana				
【事業費】				
消耗品費	0	241,266	241,266	ケア用品
その他の経費	0	358,598	358,598	租税 1 公課、支払手数料、接待交際費 雑費、諸経費
事業合計	0	599,864	599,864	
(5) みつばち診療所				
【事業費】				
備品費	0		0	医療関係備品
人件費	0	9,287,110	9,287,110	医師、看護師
委託費	0	289,636	289,636	検査料等
通常経費	0	207,989	207,989	新聞図書費、旅費交通費、印刷経費、会議費、通信運搬費
消耗品費	0	823,152	823,152	文具、医療消耗品
仕入物品費	0	1,366,026	1,366,026	事業用物品（医薬品等）

賃借料	0	324, 860	324, 860	機器リース、車両リース等
その他の経費	0	3, 692, 859	3, 692, 859	諸会費、租税1公課、支払手数料、研修費、接待交際費、雑費、諸経費、管理諸費
事業合計	0	15, 991, 632	15, 991, 632	

(6) コミュニティカフェ事業

【事業費】				
消耗品費	0	334, 776	334, 776	キッチン用品、テーブル消耗品
その他の経費	0	1, 595	1, 595	印刷経費、支払手数料
事業合計	0	336, 371	336, 371	

(7) たちばな学舎事業

【事業費】				
消耗品費	0	0	0	
事業合計	0	0	0	

(8) HALE たちばな事業

【管理費】				
人件費	3, 000, 000	3, 358, 271	358, 271	事務
交通費	150, 000	91, 290	△ 58, 710	
保険料	360, 000	40, 000	△ 320, 000	損害保険→事務局経費
水道光熱費	750, 000	299, 005	△ 450, 995	
賃借料	3, 000, 000	2, 728, 578	△ 271, 422	リース機器、土地借用
消耗品費	150, 000	444, 850	294, 850	事務用品等
その他諸経費	1, 000, 000	21, 528, 529	20, 528, 529	支払手数料、通信費、接待交際費、会議費、修繕費、新聞図書費、印刷経費、諸経費、租税公課、管理諸費、雑費
支払利息	2, 240, 000	0	△ 2, 240, 000	事務局管理費へ
小計	10, 650, 000	28, 490, 523	17, 840, 523	
事業合計	10, 650, 000	28, 490, 523	17, 840, 523	
収益事業合計	118, 872, 000	156, 248, 138	37, 376, 138	
当期事業支出合計	166, 444, 000	199, 969, 795	33, 525, 795	
4. 予備費	193, 183, 580	0	△ 193, 183, 580	2021年度予算には、HALE たちばな固定資産の減価償却分（約2千万円）が予備費に含まれる形になっている。
当期支出合計	359, 627, 580	199, 969, 795	△ 159, 657, 785	

当期計上増減額	170, 543, 740	
計上外費用	621, 169	
税引前当期正味財産増減額	169, 922, 571	
当期正味財産増減額	169, 922, 571	
前期繰越正味財産額	75, 232, 212	
次期繰越正味財産額	245, 154, 783	

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

自 2021年4月1日 至 2022年3月31日

【経常収益】

【非収益事業】

正会員受取会費	200,000
賛助会員受取会費	192,000
受取寄付金	16,704,374
受取助成金	181,080,000
受取補助金	10,690,125
暮らしの保健室活動収入	127,400
暮らしの保健室使用料	1,700
講座収入	62,000
講師収入	198,940
業務受託収入	6,740,000
受託事業収入	938,000
雑収入（非収益）	850,500
	217,785,039

【収益事業】

訪問介護報酬収入	33,209,974
かあさん居室費	5,252,207
かあさん共益費	2,842,590
かあさん食材費	6,370,250
かあさん生活支援費	13,564,484
かあさん介護保険自己負担分	6,031,502
介護実習収入	0
訪問看護実習収入	114,000
訪問看護報酬収入	58,223,304
訪問看護利用料	3,610,092
日中一時利用料	3,390,675
短期入所利用料	1,880,151
たちばな 学舎	2,100
みつばち診療所	9,476,281
本販売収入	45,070
物販・衛生用品	1,928,621
物販・介護用品	283,430
	146,224,731
受取利息収入	223
雑収入（収益）	6,503,542
	6,503,765

経常収益 計

370,513,535

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料手当	99,288,089
退職給付費用	840,000
福利厚生費	418,038
人件費 合計	<u>100,546,127</u>

(その他経費)

講座・講演	670,048
ボランティア 活	1,200
新聞図書費	96,373
備品消耗品費	4,216,235
事務消耗品費	28,930
旅費交通費	302,281
暮らしの保健室費	287,519
印刷 経費	127,588
会議 費	144,714
通信運搬費	1,049,380
修繕 費	666,000
水道光熱費	2,834,327
租税 公課	159,600
支払手数料	204,010
食材 費	2,523,331
居住 経費	1,078,661
看護 経費	175,924
リース 料	1,885,420
地代 家賃	3,515,690
研修 費	52,100
接待交際費	356,532
雜 費	592,143
業務委託費	330,000
車両諸経費	1,126,704
慶弔費・利	115,534
謝 金	691,600

諸会費	2,311,500
衛生費	53,042
管理諸費用	1,159,973
検査委託費	289,636
期首棚卸高	768,616
衛生用品仕入高	1,796,099
介護食品仕入高	273,843
事業原価	1,366,026
期末棚卸高	△ 842,868
その他経費合計	30,407,711
事業費合計	130,953,838

【管理費】

(人件費)	
役員報酬	3,960,000
給料手当	13,227,626
法定福利費	14,682,752
退職給付費用	144,000
福利厚生費	922,426
人件費計	32,936,804

(その他経費)

広告宣伝費	212,740
支払手数料	1,566,810
通信費	661,149
水道光熱費	542,798
旅費交通費	175,130
接待交際費	230,331
会議費	3,881
消耗品費	699,814
研修費	5,920
新聞図書費	1,320
印刷経費	43,360
修繕費	771,540
地代家賃	2,870,000
車両燃料費	13,493

車両諸経費	71,966
保険料	1,563,030
租税公課	1,229,862
諸会費	69,000
リース料	1,080,366
管理諸費	2,343,257
減価償却費	20,829,847
支払利息	884,889
雜費	208,650
その他経費計	<u>36,079,153</u>
管理費 計	<u>69,015,957</u>
経常費用 計	<u>199,969,795</u>
当期経常増減額	170,543,740

【経常外収益】

経常外収益 計	0
---------	---

【経常外費用】

固定資産除却損	0
他計上外費用	621,169
経常外費用 計	<u>621,169</u> △ 621,169
税引前当期正味財産増減額	<u>169,922,571</u>
当期正味財産増減額	169,922,571
前期繰越正味財産額	<u>75,232,212</u>
次期繰越正味財産額	245,154,783

貸借対照表

2022年3月31日現在（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	25,502,443	13,479,110	12,023,333
未収金	25,637,173	14,532,832	11,104,341
入居未収金	3,706,592	3,190,349	516,243
訪問看護未収金		498,964	△ 498,964
貯蔵品	842,868	768,616	74,252
立替金	942,905	934,124	8,781
前払費用	80,000	331,489	△ 251,489
仮払金	553,800		553,800
預託金	31,670	16,250	15,420
流動資産 合計	57,297,451	33,751,734	23,545,717
2 固定資産			
(1) その他固定資産			
建物	233,587,099	38,486,575	195,100,524
構築物	11,094,238	1,373,780	9,720,458
機械装置	11,867,422		11,867,422
車両運搬具	3,520,725	397,322	3,123,403
器具備品	6,663,790	106,744	6,557,046
土地	17,397,466	17,397,466	
建設仮勘定		168,446,000	△ 168,446,000
電話加入権	69,840	69,840	
ソフトウェア	594,000	594,000	
敷金	243,000	243,000	
その他固定資産合計	285,037,580	227,114,727	57,922,853
固定資産合計	285,037,580	227,114,727	57,922,853
資産合計	342,335,031	260,866,461	81,468,570

II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	1, 742, 186	1, 603, 526	138, 660
前 受 金	120, 421	13, 000	107, 421
預り金／社 保	1, 305, 837	759, 205	546, 632
預り金／雇 用	304, 318		304, 318
預り金／源泉税	411, 086	115, 118	295, 968
預り金／住民税	257, 400	160, 400	97, 000
入 居 預 り 金	3, 000, 000	2, 200, 000	800, 000
短 期 借 入 金		168, 380, 000	△ 168, 380, 000
流 動 負 債 合 計	7, 141, 248	173, 231, 249	△ 166, 090, 001
2 固 定 負 債			
長 期 借 入 金	90, 039, 000	12, 403, 000	77, 636, 000
固 定 負 債 合 計	90, 039, 000	12, 403, 000	77, 636, 000
負 債 合 計	97, 180, 248	185, 634, 249	△ 88, 454, 001
III 正 味 財 産 の 部			
1 一 般 正 味 財 産	245, 154, 783	75, 232, 212	169, 922, 571
正 味 財 産 合 計	245, 154, 783	75, 232, 212	169, 922, 571
負債及び正味財産合計	342, 335, 031	260, 866, 461	81, 468, 570

財産目録

2022年3月31日現在(単位:円)

科目	場所等	物量	使用目的等	金額
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金				25,502,443
現金	手許現金			347,750
小口／曾師	小口手許現金			2,697
小口／霧島	小口手許現金		—	
小口／月見	小口手許現金			4,057
小口／安庵	小口手許現金		—	
小口／ゆるり	小口手許現金			1,600
小口／訪看	小口手許現金			149,533
小口／暮らし	小口手許現金		—	
小口みづばち	小口手元現金			225,284
小口／休眠	小口手元現金		—	
普通／太陽①	期末残高			7,723,072
普通／宮銀①	期末残高			749,327
普通／太陽財団	期末残高		—	
普通／労金①	期末残高			195,157
普通／太陽訪看	期末残高			5,436,072
普通／ゆうちょ	期末残高			9,089,222
太・休眠 1162887	期末残高			680,296
太・みづばち	期末残高			898,376
未収金	社会保険報酬 2・3月分 国保連合会 介護給付費 2・3月 国保連合会 2・3月分 国保連合会 後期高齢 2・3月分 国保連合会 訪問介護 2・3月分 受取寄附金 訪問看護利用料 正会員・賛助会員費			25,637,173
入居未収金	入居者居室料外			3,706,592
貯蔵品	衛生用品等期末在庫 本期末在庫			842,868
立替金	入居者経費立替金外			942,905
短期貸付金	従業員貸付金			80,000
仮払金	消費税予定納税			553,800
預託金	車両リサイクル料			31,670
流動資産合計				57,297,451

(単位：円)

科目	場所等	物量	使用目的等	金額
2 固定資産				
(1) その他固定資産				
建物	HALE たちばな 新築 かあさんの家 曽師建物増築 かあさんの家 曽師改修工事 かあさんの家 月見ヶ丘改修工 かあさんの家 月見ヶ丘改修工 かあさんの家 霧島改修工事 木造事務所 木造事務所 改築			175,261,476
建物附属設備	本部 電気・給排水・空調設備 かあさんの家霧島 消化設備 かあさんの家月見ヶ丘消火設備 かあさんの家曾師 消火設備 HALE たちばな 蓄電池 HALE たちばな 放送等設備 HALE たちばな 火災報知設備 HALE たちばな 緩降機設備 HALE たちばな 室内衛生設備 HALE たちばな 空調設備 HALE たちばな 屋外衛生設備 HALE たちばな カフェ内外装			58,325,623
構築物	事務所 駐車場舗装・木塀植栽 HALE たちばな ピクトグラム一式 HALE たちばな アルミ・木製サイン HALE たちばな 壁面ステン箱表示 HALE たちばな 植栽・外構			11,094,238
機械装置	HALE たちばな エレベーター			11,867,422
車両運搬具	スズキ エブリイ ホンダ ヘルパー車 ダイハツ ミライース トヨタ ハイエース			3,520,725
器具備品	事務所 液晶プロジェクタ かあさんの家 エアコン かあさんの家霧島 汚物洗い機 HALE たちばな プロジェクター HALE たちばな 壁面鏡			6,663,790

(単位：円)

科目	場所等	物量	使用目的等	金額
器具備品	HALE たちばな エアコン一式 HALE たちばな モーターベッド一式 HALE たちばな シャワーストレッチャー外 みつばち PC 一式 みつばち 超音波診断装置 みつばち 心電計外 游椿 エスピーレッソマシーン			
土地	宮崎市恒久 2 丁目 19-6			17,397,466
建設仮勘定	新規事業経費 大成ハウジング外		—	
電話加入権	電話加入権			69,840
ソフトウェア	ICS 会計ソフト 介護保険業務ソフト			594,000
敷金				243,000
その他固定資産合計				285,037,580
固定資産合計				285,037,580
資産合計				342,335,031
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	令和 2 年度消費税確定額 各所 水道光熱費等諸経費等			1,742,186
前受金	令和 3 年度会費等			120,421
預り金／社保	健康保険・厚生年金			1,305,837
預り金／雇用	雇用保険			304,318
預り金／源泉税	源泉所得税			411,086
預り金／住民税	従業員預り市県民税			257,400
入居預り金	入居者預り金			3,000,000
短期借入金	新規事業へのつなぎ融資		—	
流動負債合計				7,141,248
2 固定負債				
長期借入金	宮崎太陽銀行① 宮崎太陽銀行② 宮崎太陽銀行③ 政策公庫政策公庫			7,685,000 2,354,000 40,000,000 40,000,000
固定負債合計				90,039,000
負債合計				97,180,248
正味財産				245,154,783

財務諸表の注記

2022年3月31日現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、公益法人会計基準に準じています

(1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：建物は定額法、建物以外は定率法

無形固定資産：なし

(3). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

【会計方針の変更】

変更はありません。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

[税込] (単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
クラウド ファンディング		6,339,000	5,794,580	544,420	HALE 送迎車 調達費
合計	0	6,339,000	5,794,580	544,420	

【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
建物	28,142,870	153,746,745		181,889,615	6,628,139	175,261,476
建物付属設備	10,343,705	51,518,115		61,861,820	3,536,197	58,325,623
構築物	1,373,780	10,326,600		11,700,380	606,142	11,094,238
機械装置	0	12,611,500		12,611,500	744,078	11,867,422
車両及び運搬具	397,322	4,087,920		4,485,242	964,517	3520725
器具及び備品	106,744	10,631,050		10,737,794	4,074,004	6663790
合計	40,364,421	242,921,930	0	283,286,351	16,553,077	266,733,274

【借入金の増減内訳】

[税込] (単位 : 円)

科目	期首残高	当期借入	当期振替受入	当期振替払出	当期返済	期末残高
長期借入金 (太陽銀行)	12,403,000	40,000,000			2,364,000	50,039,000
長期借入金 (政策金融公庫)	0	40,000,000			0	40,000,000
短期借入金 (太陽銀行)	168,380,000				168,380,000	0
合計	180,783,000	80,000,000	0	0	170,744,000	90,039,000

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

[税込] (単位 : 円)

科目	財務諸表に 計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び 支配法人等との取引
(活動計算書)			
活動計算書計	0	0	0

監査報告書

認定特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎
代表理事 市原美穂 様

1. 監査実施年月日：2022年5月20日及び2022年5月23日

2. 監査に供した書類：事業報告書ならびに財務諸表・帳簿・証拠書類等

監事は、特定非営利活動促進法第18条及び認定特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎定款第15条に基づき、2021年度の業務監査及び会計監査を行った。

理事の業務執行の状況に関しては、必要に応じ2021年度の理事会に出席して確認し、監査実施日に事業報告書の内容を確認した。会計については、財務諸表（活動計算書・貸借対照表・注記・財産目録）・帳簿・証拠書類等を閲覧して照合し、質問等により詳細を確認した。

その結果、理事の業務執行状況については、法令、定款及び事業計画に基づき適正に執行され、収支報告及び各帳簿は相違なく適正に執行処理されていることを認めたので報告いたします。

2022年 5月 23日

監事

弘中信厚



同

吉村一隆



同

堀越照代



第2号議案 2022年度(令和4年度)役員選出(案)

理 事

役 職 名	氏 名	備 考
理事長	市原 美穂	
副理事長	久保野 イツ子	
理 事	石川 智信	
理 事	牛谷 義秀	
理 事	松田 公利	
理 事	立川 志乃	退任 (~5/31)
理 事	内田 保實	
理 事	黒岩 雄二	
理 事	岡元 俊雄	
理 事	吉村 学	新任 (6/1~)
理 事	中武 郁子	新任 (6/1~)

監 事

監 事	弘中 信厚	
監 事	吉村 一隆	退任 (~5/31)
監 事	堀越 照代	
監 事	高橋 好香	新任 (6/1~)

顧問が理事会で次のとおり決定しました。

顧 問	本部 和彦	新任 (6/1~)
-----	-------	-----------

*認定特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎定款より

第13条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 3人以上10人以内
- (2) 監事 1人以上3人以内

2 理事のうち、1人を理事長、1人ないし2人を副理事長とする。

第14条 理事及び監事は、総会において正会員

(団体にあってはその代表者) のうちから選任する。

2 理事長及び副理事長は、理事会において選任する。

第16条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

第20条 この法人に顧問若干名を置くことができる。

- 2 顧問は、学識経験者又は本会に功労のあった者のうちから、理事会の議決を経て、理事長が委嘱する。
- 3 顧問は、理事長の諮問に応じ、理事会に助言を与えることができる。

